

2020.12.10

# Heart

第89号

to

# Heart

心から心へ



## 祝 永年勤続 おめでとう!!



祝 永年勤続表彰!!  
(2020年11月7日 CSセンターにて)



## 経営品質向上と5Sを支柱にします!!

2019年度埼玉県経営品質知事賞受賞!! 表彰式  
(2020年9月25日 さいたま商工会議所にて)



— 人と建物を育む愛の環境サービス —

### 新日本ビルサービス株式会社



# 働くとは幸福になること

新日本ビルサービス株式会社 社長 関根 一成

さわやか社員の皆さんお元気ですか！いつもありがとうございます！

新型コロナウイルス感染が少し落ち着いたらと思ったら、再び全国的に急激な感染拡大傾向にあります。

コロナ禍での経済活動と感染対策の両立の難しさ、普段の生活と仕事があることが如何に幸せなことを改めて



▲堤幸子さんが働く温浴施設スパロイヤル川口事業所のさわやか社員さんと生涯青春!!

実感しています。

そんな中でスパロイヤル川口事業所の堤幸子さんから、とっても嬉しい「ありがとうカード」が届きました。

「毎年、誕生日のお手紙をありがとうございます。お世話になって12月で丸6年になります。このコロナ禍でもお仕事がある事に本当に感謝！感謝！致します。仕事がある事でやりたい事が次々とでて、それができる身体と気力がある事にも感謝です。」

関根社長のおっしゃる「生涯青春！」でこれからも「ときめいて！煌めいて！ひたすら輝いて！」の心意気で頑張ってください。これからもご指導を宜しくお願い致します。

堤幸子さん、さわやか社員の皆さん、本当にありがとうございます！

このような皆さんの声を聴くと、身体と心の中から力と勇気と信念が湧き上がってきます。

このように皆さんの声を聴くと、身体と心の中から力と勇気と信念が湧き上がってきます。

このように皆さんの声を聴くと、身体と心の中から力と勇気と信念が湧き上がってきます。



▲幸せになるヒントがいっぱい！の野口三千三語録

## 幸せ・幸福とは何か？

僕は週1回、野口体操教室に習いに行っています。野口体操とは東京芸術大学の教授であった野口三千三氏が「体操による人間変革は可能だ」という信念のもとに、独自の人間観と実技に基づき革命的な「野口体操」を創設し、演劇・美術・音楽等の世界に多大な影響を与えた人間尊重の体操です。野口三千三先生の著書に素敵な言葉を見つけました。

「体操とは、自分自身のからだの動きを手がかりにして、人間とは何かを探検する営みである」

「体操の目的は、本来自分自身の中にもっている可能性を発見し発展させ、それがいつでも、どこでも、最高度に発揮できるような状態を準備することである」

「体操による人間変革…さわやか(爽)という感じをもつことができる状態を『幸せ(幸)』という。『さわやか』とは60兆個の細胞の『風通しがいい』ことである」

野口体操教室で1時間半ゆったりと体操すると、からだ全体が何となく風通しがよくなり、からだ全体が柔らかくなり、まさにさわやかな感じを持つことができ、幸せになります。

皆さんをさわやか社員と命名し本当に良かったと思いました。一所懸命にからだを使って仕事をした後は充実感があり、さわやかな気持ちになりますね。朝起きて自分のやらねばならぬ仕事があることは本当に幸福なことです。

**幸福の幸は精神的な幸せのこと：**  
お客様に喜ばれ、無くてはならない価値を提供し、広く社会に貢献している。働きがいと、いくつになっても成長の実感があることです。

**幸福の福は経済的な幸せのこと：**  
社員と家族を守り、幸福になるためには、会社は十分な利益を確保し続けなければなりません。

### 十分な利益を確保するには

コロナ禍で大切なのは売上の確保ではなく、価値を生まない無駄を無くすことです。一番効果があるのは、何かを改善しようと考えているのではなく、今までやっていたことをやめることです。**何をやるか**…トヨタ現場管理は「働く」と「動く」があり、仕事をすることを「働く」という。トヨタでは仕事をするということは、工程を進めること、付加価値を高めることであると厳密に決めています。現場作業の中で物を取る、物を置く、物を重ねる、物を探すという動作は、単に「動く」

ことであって、仕事とは言わないのです。こういう見方・考え方で現場の作業を区分すると、今まで仕事だと思っていたものの半分ぐらいしか働いていないのが分かります。この無駄は大変なことです。

仕事だと思ってやっていることの中から、利益にならない、工程を進めない行動を排除して、人間が出したエネルギーを、有効な仕事に結び付けることであり、それはとりも直さず人間尊重につながるわけです。人間は自分のやっていることが役にたっているという価値意識をもって、はじめて働きがいがあり、やる気が起こります。

### 5Sで最も大切なのは整理

きむら5S実践舎の木村温彦先生は5Sの本質を以下のように分かり易く説明しています。

「4S(整理・清掃・整頓・清潔)はモノを対象にしており、1S(躰)は人を対象にしている。人を変化させることが如何に大変なことか、だから4S、特に整理を一番重要だとしている。企業は人間の集団であり、ある目的に向かって固有技術を活かし、みんなが力を合わせて生業を行っていくものである。菅総理が自助・共助・公助と方針発表しているが、補助金の使い方が違

うように思う。会社が補助金をもらっている間は強くなれない。

自助・自分で立つとする力を付けることが大切であり、人が持つ能力を高める5Sは凄いい人財育成である。

経営に本当に大事なことを残す、これが整理である。大事でないものを如何に捨てられるか、決断したくないので整理出来ずにいる。優先順位は誰でもやれるが、劣後順位は出来ない。だから、これをやることは仕事と経営の判断力、決断力になる」

11月10日(火)CSセンターで、新日本グループ5Sインストラクター養成講座第5期生9名の実践活動報告会と修了式を行いました。今回は講座を受講しながら、自分の仕事に置き換えて職場の中で実践している事例が報告されて、大きな手応えを感じました。

山岸弘忠さんは立教大学事業所の所長に赴任し、まずは控室と資材置場を2か月間徹底して整理しました。その結果、要らないものを廃棄し、スペースができ、無駄が見えてきた。山岸さんが整理していると技能実習生の皆さんが整理した後を自発的に清掃するようになり、どんどん職場が綺麗に磨かれてくる。このような変化が2か月間の徹底した整理で生まれています。

鈴木大陽さんは角上魚類様の5S衛

生清掃への取り組み、指導する中でどのように接すればいいかを悩んでいたが、「自分達のために、仕事をやり易くし、職場をもっと磨き上げよう」という5Sの目的を学び、角上魚類スタッフ全員の為になると迷いが無くなりました。

第5期生が修了し、36名の5Sインストラクターが養成されました。これからが本番です。

新日本ビルサービスの180か所の事業所で5S・清流化プロジェクトに取組んでいます。さわやか社員さんと共に5Sを究めることが、幸福への道程であると強く信念しています！



▲新日本グループ5Sインストラクター養成講座第5期生の実践活動報告。一人ひとりが「考働する組織」へ!!



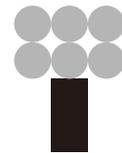
▲東所沢の地にポップカルチャーの発信拠点として誕生「ところざわサクラタウン」全景  
〒359-0023 埼玉県所沢市東所沢和田三丁目31番地3



◀角川武蔵野ミュージアム  
「本棚劇場」



▲「柳田国男と角川源義」展



## ところざわサクラタウン

TOKOROZAWA SAKURA TOWN

▼図書館、美術館、博物館が融合した  
「角川武蔵野ミュージアム」



まも是非遊びに来てくださいね。

このような壮大な計画の一翼として、タウン内のEJアニメホテルの運営とインフォメーションセンターの運営について、我々が参画させていただいていることは本当にありがたく、ここまでこられたことは多くの皆様の応援とお力添えがあったことと感謝申し上げます。今後も皆様のご期待に応えるべくますます頑張っていきます。皆さま

点です。

ところざわサクラタウンはKADOKAWA様が、所沢市との共同プロジェクト「COOL JAPAN FORESIGHT」の下、文化と自然が共生した誰もが住んでみたい、訪れてみたい地域づくりに着手し誕生しました。この度埼玉県、所沢市、KADOKAWA様で連携協定を締結し、埼玉カルチャー観光共和国宣言をキヤッチフレーズに、文化・芸術などを通じた観光振興、地域活性化への取り組みも本格的にスタートいたします。

2020年11月6日、埼玉県所沢の武蔵野の地に、ところざわサクラタウンがグランドオープンしました。所沢キャンパスと呼ばれるKADOKAWA様の新オフィス、倉庫や工場はもとより、角川武蔵野ミュージアム、ジャパンパビリオン（ホール）、EJアニメホテル、角川食堂、ダ・ヴィンチストア、武蔵野坐和神社など、文化と豊かさを提供するKADOKAWAグループの直営施設と、飲食店を中心としたテナント様が入居する文化発信拠点です。



PM本部 照井 洋輔



◀ 沢山の風船達が空高く舞い上がります。



▼ 多くのお客さまがご来場されました。



▲ 秋草学園高等学校吹奏楽部のオープニングファンファーレ♪

▼ 日本を代表する有名店が入れかわりで出店!! 大行列のラーメンWalkerキッチン



◀ 株式会社ジェイコム埼玉様が運営するショッピングとスタジオの併設店舗。埼玉の魅力がPRします。



▲ 武蔵野坐令和神社  
「むさしのにます うらわしき やまとの みやしろ」



◀ 大小2つのイベントホール「ジャパンパビリオン」



▲ 社員食堂でありながら一般のお客様も利用可能な「角川食堂」



▲スタッフの  
左から大多賀恵子さん、  
武藤千代さん、松岡里奈さん



▲念入りにチェックします!!



オープニングの  
第一声を努めました!



▲武蔵利休のソフトクリーム「おいし〜い」



▲多くのお客様に楽しんで頂ける様、ていねいにご案内致します。



木の温もりの感じられる授乳室

皆さまこんにちは。11月6日(金)ランドオープンを迎えたところざわサクラタウン インフォメーションをご紹介させて頂きました。ところざわサクラタウンはKADOKAWA様が作った文化施設になります。場所は東所沢から徒歩で約10分です。KADOKAWAオフィス、物流工場・EJアニメホテル・角川武蔵野ミュージアム・ジャパンパビリオン・神社・各テナントで構成されていて、現在大変注目されている施設になります。在席スタッフは武藤、松岡、大多賀の女性3名です。基本1名体制での勤務になります。業務内容は主に対面接客と授乳室の管理、アナウンス業務、拾得物・遺失物受付、車椅子貸し出し、全館クレーム受付になりますが、インフォメーションということで施設の顔に恥じない様に徹底した接客研修を行い、地域にも愛される場所を提供しております。

ご担当頂いているKADOKAWAの中野部長をはじめ防災センターとの密な連携により居心地の良い環境作りに尽力いたします。皆様も是非ところざわサクラタウンインフォメーションにお立ち寄りください。



プロパティ  
マネジメント事業部  
武藤 千代



こちらがEJアニメホテルのメンバーです。



▼部屋はスイート、ジュニアスイート4名、3名、オールドジャパニーズ、デラックス、ユニバーサル、スーパーリアの種類があり、合計33室のお部屋をご用意しております。



「好きな物語に、泊まる。」をコンセプトにアニメ、ゲーム、映画、特撮、アイドルなどの世界観を映像や音を通して体験できるホテルとなっております。宿泊されたお客様が好きな作品と共に過ごし、寝ることを惜しむホテルを目指しております。

私共の業務はお客様が過ごされる客室の清掃から演出の準備、そして、チェックインからチェックアウトまで、お客様が好きな物語で過ごす時間をサポートさせて頂いております。

フロントスタッフではアニメ好きのメンバーや英語が話せるスタッフ、海外人材と様々なスタッフがそろっています。ハウスキーパーでは技能実習生のメンバーを中心に日本人スタッフと力を合わせてお客様に快適に過ごして頂けるお部屋を作成しております。

ご予約は是非EJアニメホテルホームページよりご覧ください。皆様のご来店を心よりお待ちしております。



プロパティマネジメント事業部 桑原 和之

ところざわサクラタウンのグランドオープンより一月早い10月1日(木)にオープンしたEJアニメホテルをご紹介します。



JR東日本スポーツ株式会社 代表取締役社長 江藤 尚志様

# 人生100年 からだとココロの健康づくりへの挑戦

JR東日本の副社長・社長・会長・相談役を歴任した故・松田昌士様の秘書を20年もの間務め上げ、高崎支社長、東京駅長を歴任し、現在は駅近のスポーツクラブで有名なジェクスサーを運営しているJR東日本スポーツ株式会社の代表取締役を務めている江藤社長に、激動の時代を共に駆け抜けた松田会長との思い出と、その時代を経て磨き出された仕事観を伺いました。



▲表情豊かに、身振り手振りを交えてお話しくださいました。激動の時代を松田会長と二人三脚で駆け抜けたお話に、私たちはすぐに引き込まれました。

## 国鉄への入職の経緯と、松田会長との出会い

父が国鉄職員、という家庭で育ったにしては意外に思うかもしれませんが、私は当初、国鉄に入社する気はありませんでした。というのも、当時、国鉄はストライキの嵐。組合員の部下が、管理職の上司を糾弾するのが日常になっており、それはもうめちやくちゃでした。「国鉄をつぶしたのはジュニア・マニア・エンジニア」と世間で言われていたのもあって、2世、ジュニアである自分にはつが悪くて。そのような状況の国鉄で管理職になっていた父が家で部下について愚痴を言っているのを聞いて「国鉄はそんなにひどいのか」と思った、というのも理由の一つです。

しかし、大学生のころに転機が訪れました。中学生のころに柔道を経験していたので、軽い気持ちで合気道部に入ったのですが、連盟の合同合宿に参

加した際、そこに指導者として来られた方が偶然国鉄のキャリア組の田尾憲男氏だったのです。合宿の夜、彼から「国鉄を立て直そうと思っている。もしお前にその気があるのなら、来ないか」と言われました。乱れた組織を本気で改革しようとしているその姿、熱い思いに心打たれ、この人の下で働こうと決意し、国鉄に入職したのが昭和56年のことでした。

さて、入社から間もなく、分割民営化の話が出てきて、昭和62年4月1日には実際に分割され「JR東日本」の人事課に配属になりました。

ある時、当時人事課長であった夏目氏に、副社長であった松田の男性秘書としての推薦を受けました。激動の時代でしたから、男性の秘書が必要になったのです。夏目氏が言うには「君は人事課よりも松田副社長の秘書を務めてくれた方が、絶対に会社のためになる」と。加えて「ただし、松田副社長は非常に厳しい人だから、3カ月でクビになるかもしれないが……まあ、骨は拾うから行ってきてほしい」と言われたことが、とても印象に残っています。当時、私は松田と顔を合わせたことがありませんでしたから、訳も分からず、ただ「わかりました」と推薦の話聞いた形です。

そして、平成3年6月3日。後に

JR東日本の代表取締役社長、そして会長となる松田の秘書になりました。「3カ月でクビになるかも」と言われていたのに、それからなんと20年と14日間も秘書を務めることになるとは、当時は思いもありませんでした。松田はその後副社長を2年、社長を7年、会長を6年、相談役を5年と歴任していくのですが、その間ずっと、一緒に歩んできたのです。

## 松田元会長の覚悟に影響を受ける

20年間の松田との日々は、到底語りつくせないものです。その中でも最も強烈に印象に残り、私のその後の仕事人生にも大きな影響を及ぼしたのは、松田が会長を辞めるに至った経緯です。松田は、平成17年12月に発生した

JR羽越本線脱線事故の責任を取り、翌年、JR東日本代表取締役会長を辞し、相談役へ退きました。その事故は、ダウンバーストと呼ばれる強い突風に列車がおおられて脱線し、お客様が5名亡くなられたという、悲惨なものでした。

この辞任は、なにも突然のことではありませんでした。実は、同年4月に、JR西日本の福知山線脱線事故でお客様が大勢亡くなられた事故があり、その時から松田はこう言っていたのです。



◀部屋に江藤社長が入室された際、真っ先に机に置かれたのは、故・松田会長の生前のお写真でした。



▲Heart to Heart44号には、故・松田昌士会長のさわやかインタビュー記事が。予習してきてくださったという江藤社長は「見た瞬間に、なんか……しびれましたよ。松田がまだ元気な時の姿ですもんね」と一言。深い絆を感じます。



「もしもJR東日本でお客様が亡くなるような事故があったならば、俺は責任をとって会長を辞める。経営者は、重大な局面ほど絶対に逃げちゃいけない。」と。その覚悟があつての、会長辞任だったのです。

この松田の覚悟は、骨身に染みまし。数年後、松田の秘書を降りた後、

この人事には、20年の垢を落とす、といった意味合いが強かったように思います。私を秘書に推薦した夏目氏の心遣いもあつたでしょう。

在職していたのは9カ月。本当はもう1年いる予定だったのですが、高崎の支社長のポストが空いたとのことで、そちらに就任しました。

その高崎の支社長時代に、試練がありました。男性が線路内ではしゃがみ込んでいたところを、女性が助けようとして電車にはねられ、亡くなるという事故が発生したのです。

その対応にあたる時、ふと「松田だったらどうするのか」と、思いました。「逃げちゃいけない」という松田の言葉が、あの時はずっと頭に浮かんでいましたね。

松田の過去の言葉——松田の覚悟に背中を押されて、マスコミが押し掛け報道を通して世の中からバッシングを受ける中で、周りは私を心配して「もうマスコミの前に出ていかななくていい」と言うのですが「平気だ」と言っ出ていってしまいましたね。また、月曜日や七日ごとの法要にも足を運び、遺族の皆様との対話を欠かしませんでした。

そして、四十九日に合わせて、現場に女性の行動をたたえる碑を建てたのです。当日、マスコミの前で女性のお兄様とずっとお話をしていました。私はお兄様から、そして世間から責められてもおかしくない立場でしたが、それを覆したお兄様の言葉が忘れられません。「こんなにありがたいことはない。妹のために、このような顕彰碑を建てていただいた。」と。これは忘れられないですね。マスコミのバッシングもそれから下火になっていきました。

この出来事は、きっと天に試されたのだらうな、と思います。そして、社内からはその対応を見られていた。「20年もの間松田に仕えていて、松田の想いというものを、江藤はどれだけ体現できるのか」と。そしてなんとか合格点に達した、ということもあつたのでしよう。次の異動先は東京駅。平成26年——ちょうど東京駅100周年という記念すべき年に、東京駅長に就任することになりました。

その時、当時の社長の富田氏から「社員を大事にしてほしい」と言われたのをきっかけに、ずっと実践してきたことがあります。東京駅には600名ほどの従業員がいたのですが、彼らの誕生日には必ず持ち場まで足を運んで、ハッピーバースデーの歌を歌い、握手をすることです。600人近くいたので、ほぼ毎日のことでした。時には一日に5か所回ることもありました。

東京駅は「家」であり、駅員は「子供」と思っていましたね。駅員には私のことを親方と呼んでくれ、と言っていましたし、誕生日もそうですが、職場を去る人へは、メッセージカードを欠かさず送りました。顔を思い浮かべながら、「こんな仕事、かりだったな」と振り返りながら。東京駅で一緒に働いた縁を大切にしたいし、東京駅で働いてよかったと思っほしくて書いていました。

メールで送るようになっています。

就任から3年後、駅長退任の話は、松田との食事の席で、松田から直接聞かされました。横暴なようであり、よく私のことを考えてくれていた方ですから、引き際を見極めてくれていた方でしょう。ありがたいですね。

また、私が国鉄に入社するきっかけになった田尾氏からは「100年目の駅長として後世に名を遺す名駅長だった」とねぎらいの言葉をかけられ、感無量でした。

### JR東日本スポーツ 代表取締役社長就任の想い

そして平成29年、JR東日本スポーツの代表取締役社長に就任し、現在に至ります。今年の6月で丸3年経ったことになりましたね。

JR東日本スポーツとは、全く縁がなかったわけではありません。実は私50歳ごろまで泳ぎが苦手だったのです。そのころ、当社の前任の社長の岩崎氏にそのことを打ち明けて「どこか教えてくれるところは？」と尋ねたのをきっかけに、プールでは定評のあるジエクサー四谷を紹介され、通うようになったのです。もちろん一人の客として会費を支払い、週に1回30分、コーチについて教わりました。それで半年

かけて泳げるようになったという経験があります。また、お酒が好きな松田の運動不足を気にして、時には水中歩行に連れ出したこともありましたね。そういった、スポーツの喜びを感じた経験や、人の健康は絶対に外してはならないという思いが根底にあったので、社長就任はこれを世の中に伝えていくチャンスだと思いました。

就任してみると、社員の平均年齢が33歳ほどと若く、親会社からの役職者も数人しか入ってきていない。純粹にスポーツが好きで入社してきた人たちが創り上げてきた会社だというのが伝わってきました。

したが、なおのこと「健康を大事にせんといかん」と思いました。

と同時に、JR東日本時代に身に着けていた安全意識を浸透させるために、JR東日本の100%子会社にし、社名をカタカナからアルファベットに変えることで、社員に対しては「JR東日本が母体にあるのだから、なお一層安全・安心が大切だ」ということは常に言うてきました。お客様に事故があつてはならないし、有事の際には何があつても、何時であつても自分に連絡するよう指示をしました。

サウナでお客様が倒れて救急車で運ばれた、といったような事故はよく起



▲老若男女の多くの皆さんが気持ちのよい汗をかいて、からだごとココロの健康づくりに励んでいます。  
JR東日本スポーツ飛躍の起爆剤になった「ジエクサー大宮」

こります。そういったことは幹部陣に即連絡が行き渡るようにしているのですが、それを一番に見ているのは私です。どうも、松田が辞任するきっかけとなったJR羽越線の事故が、日曜の夜だったということもあり、事故は、いつ何時でも起こりうるという緊張感を生んでいるようです。

### 就任から3年足らずで、コロナ 禍の試練

忘れもしません、今年の2月29日、土曜日の夜のことでした。安倍総理の緊急記者会見があり、スポーツジムで

のクラスター発生に触れ、これからの2週間の行動が大事だという話が出ました。これを聞いて、19時半に緊急会議を開催し、私はすぐに翌日の3月1日から、当社の全てのジムを営業中止とすることを決断しました。

社員からは「今の時間からですか」「1日おいてもいいのではないですか」と、かなり抵抗を受けました。しかし「うちはJR東日本グループの会社だ。安全・安心が一番。今日1日営業して、そこでなにかあつたらどうするんだ。保証できないなら営業を中止しなければ」と反論しました。そして最後には「俺も責任をとる」と、私も実際に夜中の12時くらいまでかけて方々に連絡をしました。思えば、これもまた人命にかかわる話ですし、松田から受け継いだ覚悟が影響したのでしょう。

なぜこの早い時期に営業を止めたかと言つと、新型コロナウィルスの実態が掴めなかったからです。何が原因で感染が広がつていつているのか、本当のところは分からない、そのようなときは、いったん止めざるを得ないだろうという判断を下しました。この判断は間違っていないかと思えます。その裏では、中央の人から色々と情報をもたらしていて、自分なりに「ちょっとこれ、時間かかるぞ……」と思つていたというのがあります。

今はさらに感染が拡大してきています。もう、ワクチンができるまで3密を避け、うまく付き合っていくしかないと思っています。当社は日本フィットネス産業協会という団体に所属しているのですが、そこでもガイドラインを作ったので、それに沿い、さらにそれを上回るような感染対策をとり続けていく所存です。

また、これからは全国様々あるスポーツジムの中で、事業継続が難しいところも出てくると思います。そのときにいかに、そこをご利用になられたお客様を、我々がどれだけ支えることができるか、受け皿になるためになができるかというところは考えています。例えば、オンラインのレッスンなど、新しい生活様式に合わせて、どう身体を動かし、健康を維持していただくのか、というところに軸足を置いていかなければならないな、と思っています。

### 人生で大切にしているもの

仕事をするうえで、人生においても、私が信条にしているのは、先程の東京駅での取り組みにも表れていることですが『人と人の縁』を大切にすることです。色々と大切にしていることはありますが、なにか一筆書いて欲

しいと言われたときには「縁」この文字を選びます。

一説によると、一人の人間がこの世に生まれ落ちてから死ぬまでに知り合う人の数は3000万人と言われています。その3000万人の中には、もちろん毎朝の通勤通学ですれ違ったり、電車の同じ車両に乗り合わせるといった、薄いご縁もあります。学校で同じクラスだった人、会社で一緒に働く人、転職すればまた別の会社の人……と

いった、関わり方によっては深いご縁になる人も。そう考えると、今日ここでこのようにお話をしているのも、一つのものすごいご縁だと思っています。3000万人とただ出会っただけではなくて、その出会いをいかに大切にしておいていくかが大切です。そのため私が具体的に取り組んでいることは2つあります。

一つは、誠実であること。空約束をせず、必ず約束を守ること。そうした態度を、見ている人は見えますからね。

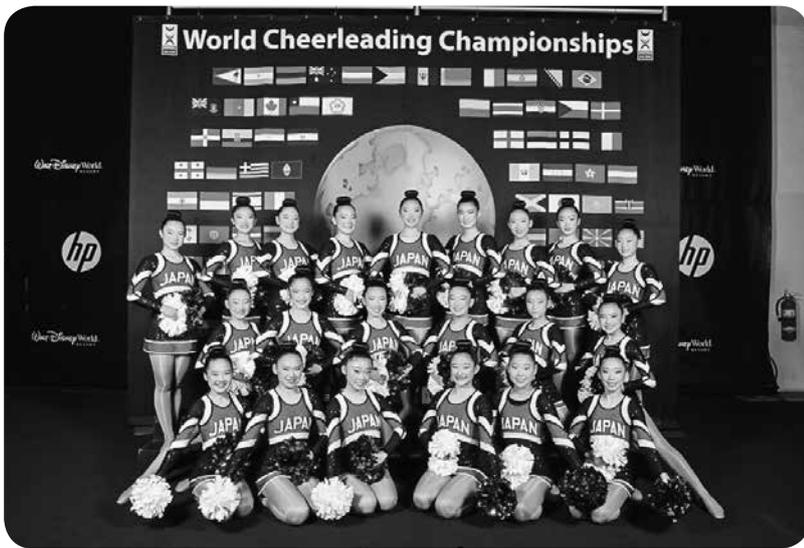
もう一つは、松田の秘書を務めている時にもそうだったので、名刺の管理です。名刺に、お会いした日付や場所、その方の情報などを書き込んで保管しており、今では2万枚に上るのではないかと思います。例えば最近、20年以上前、JR東日本が上場したころにお世話になった方が亡くなられた時には、その方の当時の名刺を取り出して、奥様にその名刺をお見せし、「当時はこうでしたね」とお話をして驚かれ、喜ばれました。また、

一度会ったことのある方は忘れませんね。向こうさんが「初めまして」と言ってきたも「初めまして、じゃないでしょう」と、過去の名刺を見せると、やっぱり驚かれます。

私のこれまでのキャリアは、様々なご縁があって成り立ってきました。武蔵屋さんや新日本ビルサービスさんだってそうでしょう。クーリーニングした制服を配達する先代の姿勢を、国鉄の職員が評価して、国鉄と武蔵屋さんの取引が増えて、ごだま号の座席カバーの受注につながって。それが今度は新日本ビルサービスさんに清掃をお願いすることに繋がっているのですから。是非皆さんも、ご縁を大切になさってください。

### 故・松田会長との縁について 思うこと

JR東日本では、3年ごとに配属を変える3年人事が基本です。1年目は前任が何をしてたのか理解する1年、2年目は、自分なりに考えて進む1年、3年目は、思いを込めてやりきる1年、という考え方です。それなのに、私が20年間松田の秘書であり続けたのは、これもまたご縁なのでしょうね。まあ、実際は松田が私を手放せなかったのですが。



▲ジェクサー大宮のチアダンススクール所属の『Zingys』は、2018年に世界選手権で優勝した輝かしい経歴が！

実は、20年の間に2回ほど、異動の筋に乗ったことがあるんです。一回目は、秘書についてから6年ほど経った時。ある支社の部長に……と言う話が人事から出たのですが、いつの間にか立ち消えていたようです。

次は、松田が会長になったころ、なんと松田の口から「お前ももう長くなったからな、そろそろ出さないといいけないよな。どこがいい？」と異動の話が出たのです。お酒の席でしたから話半分で「あまり近いく私を呼び出すでしょう」なんて返してね。すると松田が「だったら海外事務所行くか」と。その時は盛り上がりましたね。その時は冗談だと思っていたのですが、それが二人きりになるとまた同じ話が出るんですよ。「お前な、海外事務所だとな、家族も連れて行かないといけないだろう。お子さんの学校も移さなければいけないし、準備しておきなさい。」なんて言われたり。6月がJR東日本の人事異動の時期なので、5月になっても松田がそんなことを言うので、私も本気になって準備を始めました。家族にも「いよいよ俺、まっちゃんの元を離れて海外へ行くぞ」なんて言ってる。しかし、異動発令の前日に、上司が「最後に一応、念押しでもう一度松田さんに……」と確認を取りに行ったら「お前、何を考えて



▲お話の中で時々、故・松田会長を「おっさん」「まっちゃん」と愛のある砕けた呼び方をする江藤社長の思い出話に、つい私たちも頬が緩みます。

ぶる悪くなってしまつて……「お前、本当に行くのか」と、

何度も引き止められましたね。当時の社長の清野氏が、私の人事については一番考えてくれていたのではないかと思えます。何度も「江藤のこと、

どうするんだ」と松田に直談判もしてくれていたようです。異動発令当日、JR東日本

リテールネットの研修を受けるのに泊まりで東京勤務だったのですが、その日にすぐ松田から電話が入って「ちょっと来いよ」と呼びつけられましたがね。まあ本当に無茶苦茶な人でしたね。

その次の高崎支社長時代も月に1度は東京で会っていました。ある日松田が「俺さ、今度、北海道で仕事することになりそうだな」と、ぼそつと言ってきたことがありました。当然私には支社長としての仕事がありますから「はあ、

大変でしょうけど、ご苦労様です」と言ったら「馬鹿、お前もくるんだぞ」と無理やり連れていかれそうになったこともありました。もう今ならパワハラ領域です(笑)。結局、話だけに終わりましたが、あそこで本当について行っ

ていたら、多分、私は今日ここにはいなかったでしょうね。

東京駅長の時は、場所が近いのも、もっと頻繁に呼ばれていましたね。秘書を降りても、関係は途切れなかったです。

松田との間には、何とも言えない、運命めいた縁を感じています。松田と私では年が20歳離れているのですが、まったく体型が一緒だったんです。身長も、体重も、腹囲も一緒でした。顔の雰囲気も似ているでしょう。貸衣装屋で礼服を借りる時、代わりに私が行けば済むくらいでした。

奥様の最期も、手を握って見届けましたし、今年の5月19日、松田の最期も手を握って見届けました。自分の両親だって、なかなか最期に立ち会えることがないのに。どうして——もう他人とは言えないくらい、20年と14日間、時には24時間、こうやって一緒にいたのかな、と今でも思います。そんな縁が深い松田を、最期も看取ることができてよかったですよ。

### 新日本ビルサービスと武蔵屋に期待すること

それは、このウィズコロナ期に大事な『清潔』に関するノウハウや技術を

持つておられるから、それを引き続きやっけてほしいですね。新日本ビルサービスさんが、武蔵屋さんがすでに持っているいいものをきちんと打ち出してほしいです。

それはどういふことかというところ、私もJR東日本グループが根底に持っている『安全・安心』と同じようなものが、御社の『清潔』という商品だと私は理解しています。それを追求していくてほしいです。

私や松田は実際に経験してきましたが、お客様の信用を一度失えば、それを取り戻すのに途方もない時間がかかります。だから『安全・安心』が商品であるJR東日本グループに属する当社は、その『安全・安心』のために、新型コロナウイルス流行の早期に、営業を中止したのであります。

仕事は毎日、似たようなことの繰り返しですから、本当に大切にしなければならぬ精神も薄れていってしまいます。「だから、同じ事を何回でも繰り返し言え」というのは、松田が言っていました。ですから、軸は崩らさず、ひたすら『安全・安心』こればかりを言っています。それと同じように、『清潔』を追い求めてほしいです。

——弊社は近年、これまで施設運営代行業における集客イベントを通じて構

築してきた地域の生産者の皆様とのネットワークを活用し、お客様の建物敷地内でマルシェを開催し、建物と地域をもっと盛り上げていく、新たな取り組みを始めています。この点について、貴社とコラボレーションの機会があるかご意見をお聞かせください。

実は、我々がやっているスポーツと、つながりがあると感じています。というのも、当社がやっているのはアスレチック——『aスポーツ』なんです。

じゃあ、bは何だと言ったら、ボードスポーツで『bスポーツ』。将棋や囲碁、トランプや花札、麻雀もそうですね。cはケア。当社で言うリラクゼーションが『cスポーツ』。dはドメスティックで『dスポーツ』。剣道や弓道と言った、世界にはない日本のもの。eは最近よく聞く『eスポーツ』ですね。

では、その次のfは何かというところ、フードスポーツだと思っんです。このaとfは親和性が高い。なぜかということ、身体を動かすことと、食べることで『健康』という目的が共通しているでしょう。

そういう意味では、当社のシエクサーで身体を動かしてもらって、もっと健康な身体を作ってもらうために、マルシェで地域の新鮮な食物を買って、食べてもらう。このつながりは、いつか形になるのではないかと思います。



▲JR東日本スポーツの江藤社長、年永取締役、萱野様を囲んで生涯青春！

# 2019年度埼玉県経営品質賞 表彰式

令和2年9月25日(金)

専務取締役 浅見 一廣



2020年9月25日(金)さいたま商工会議所会館にて、2019年度埼玉県経営品質賞の受賞企業表彰式および報告会が行われました。コロナ禍の影響で開催が危ぶまれていましたが、時期をずらし規模を縮小しての開催になりました。晴の舞台を演出していただいた埼玉県経営品質協会をはじめ多くの関係者の皆様のご理解とご協力に、心から感謝申し上げます。

既にお知らせした通り、当社は埼玉県経営品質賞の最高位にあたる「知事賞」を受賞することができました。埼玉県知事賞の選出は実に6年振りで、6社目の受賞企業となります。そしてビルメンテナンス・ファシリティマネジメント業界では初の受賞となりました。

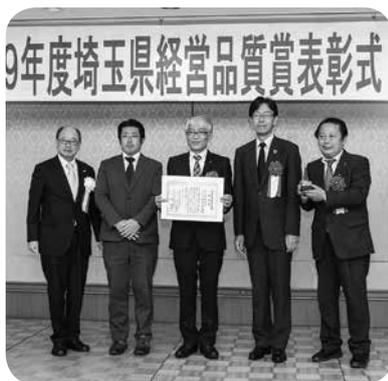


## ■2019年度埼玉県経営品質賞受賞企業■

- ✳️埼玉県経営品質賞知事賞  
新日本ビルサービス株式会社  
(ビルメンテナンス・ファシリティマネジメント)
- ✳️埼玉県経営品質賞優秀賞  
株式会社コマム(保育・子育て支援事業)
- ✳️埼玉県経営品質賞奨励賞  
松井産業株式会社(総合建設業・不動産業)
- ✳️埼玉県経営品質協議会推進賞  
株式会社スズキアリーナ川口(自動車小売・自動車整備)



▲株式会社コマム様



▲松井産業株式会社様



▲株式会社スズキアリーナ川口様

## ■受賞企業報告会

表彰式の後、各受賞組織の経営品質の取組みを公開しました。

参加者が受賞企業に限られていたため、報告会はWEBで配信することになりましたが、画面をはみ出すような関根社長の元気活潑な活動報告は、ご覧になった皆様に勇気と笑顔をお届けできたと思います。



### ○出合い

**経営品質との出合い**

株式会社タカヤマ機(2012年度埼玉県経営品質賞知事賞受賞)

- ・汚泥を取り扱う会社-とても汚れる仕事
- ・車両のキレイさ、車両基地の5S状態に感動し涙が出る




翌日『経営品質に挑戦する』と宣言！！

### ○変わらない強み

**①経営トップによる理念の浸透**

真実的な仕事だからこそ『想い』で差が出る

随所でトップ自らが『理念』と『あるべき姿』を全ての社員に伝える

- ・全体経営品質会議
- ・スタートアップ研修会
- ・ステップアップ研修会
- ・さわやか社員研修会
- ・社内報・さわやか冊子



一人一人が『自燃力』を持ちお互いの力を引き出す風土づくり

**②さわやか社員のモチベーションアップ**  
(パート/アルバイト)

最前線で働くさわやか社員の意欲こそが大切

高齢者が多い中生きがいと社会・会社への貢献を感じてもらおう

- ・チーフによる自律型現場
- ・正社員・幹部の巡回訪問
- ・さわやか社員研修会
- ・社内報・さわやか冊子への掲載
- ・優秀現場賞・永年勤続表彰
- ・さわやかフォーラム



最前線のさわやか社員にまで育まれた『高い誇り』『愛社精神』

### ○磨かれた独自価値

**磨かれてより鋭くなった独自価値**

課題解決型サービスの進化・清掃革新へ！！

メーカーとの共同開発に至ったコーティングの技術、学会発表にまで至った病院での感染対策清掃など





**磨かれてより鋭くなった独自価値**

F Mの進化

顧客価値を追求した結果、顧客の支持を得て大きく広がった

迎り着いたキーポイント(価値)

- 「お客様は専門性を求めている」
- 「顧客目線による徹底した原因追及」
- 「Fmerの役割は品質管理」
- 「目的は業務遂行ではなく課題解決」
- 「お客様が発するSOSはすべてSNBの課題である」




**磨かれてより鋭くなった独自価値**

産官学民連携による地域創生の進化

商業施設単位のマルシェが365日常設の『彩の国マルシェ』に！  
NPO法人化も(彩の国地域活性化協会)




▲ところざわサクラタウン  
▲ウニクス川越にぎわいマルシェ

## 株式会社エンライト 代表取締役 高橋 清 様

新日本ビルサービス株式会社の皆様、知事賞受賞おめでとうございます。2003年以來、延べ47組織の審査で知事賞は6社目の快挙です。米国の国家品質賞を做って世界で制度化されている経営品質賞は、単に良い会社ではなく、卓越した会社を目指すものなので、受賞するのは難関なのです。

貴社が評価されたのは、汚れた所をきれいにするという清掃サービスの一般価値を、いつでもきれいという期待価値に高め、そしてコーティングで汚れ予防という価値に増幅し、さらには医療機関における感染症予防という潜在価値にまで昇華させていることです。

こうした価値増幅は、顧客の課題を深く掘り下げてこないと実現できません。顧客にとっての価値は何か、と探求する組織文化が独自能力となっていると評価されたのです。

加えて、5Sのサービス化で価値転換を行ったり、商業施設の管理を集客事業へ、さらには地域再生へと進化させてきています。

こうした深化と進化を両立させる経営には、進歩を促す強力な仕組みとなるビジョンが必要です。そして、そのビジョンに向けた取り組みが日本経営品質賞に値することになるでしょう。益々のご発展を祈念いたします。



▲審査チームのみなさんと一緒に生涯青春!!

# 経営品質取組み企業との情報交換 ～株式会社コマーム様ご来社～ 令和2年11月4日(水)

専務取締役 浅見 一廣



同じ埼玉県内で経営品質向上活動に取り組んでいる株式会社コマーム様が11名で来社され、情報交換会を行いました。コマームさまは川口市に本社を構え埼玉県の南部西部を中心に、0歳から18歳までのお子様と接点を持つ保育・子育て支援事業を展開しているエクセレントカンパニーです。2019年度の埼玉県経営品質賞優秀賞を受賞されました。先般行われた埼玉県経営品質協議会主催の岡本正秋先生の「経営の思考法セミナー」で、小松社長、朝比奈副社長と一緒に学んだご縁から情報交換会を開催することになりました。

コマーム様は、「子育てにしあわせな社会」を創造します。という理想の姿を掲げて、本年4月に事業承継を行いました。保護者様との「かかわり記録」や地域の方との「あったか懇話会」で、顧客の心の声を聴きだしサービスの拡充や子育て力の向上につなげている取り組みは非常に参考になりました。また行政の困りごとを解決する中で新しいサービスの挑戦につなげています。

当社からは経営品質活動の取組み、新規事業領域への挑戦などのお話をさせていただき、各施設で取り組んでいる5Sの取組みを見学していただきました。ラ・サンテのランチミーティングも大いに盛り上がり、お互いに刺激のある実りの深い交流となりました。

小松会長、小松社長、朝比奈副社長はじめスタッフの皆様、お忙しい中ご来社いただきありがとうございました。次回は当社からコマーム様へ訪問させていただきますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

▼全員でコマームポーズ!!



情報交換に  
熱が入ります!!



### PM事業部 部長 木村 徹

業界は異なりますが、卓越した経営企業のストーリーに触れることは、非常に刺激になりました。コマーム様は、所沢市内で7か所の指定管理と1か所の業務委託を受託されており、また子育て世代のお母様に子供との遊び方を教えていくワークショップ的な取り組みは非常に参考になりました。今後とも継続した情報交換をお願いいたします。



### PM事業部 参与 佐々木 輝伸

居住地であった川口市からスタートし、今では所沢市など広範囲に事業を広げており、さらに子育て支援につながるイベント的な取り組みにおいても自分が県北で実施してきたファーマーズと同様の繋がりを感じ、とても身近な存在に感じました。また地域の皆様との接点の深さをデータとしてわかりやすくフォーマット化している取り組みは非常に勉強になりました。ありがとうございました。



▲ショールームをご案内。

▼ランチミーティングも盛り上がります!!

### 株式会社コマーム 代表取締役社長 小松 秀人 様



2020年11月4日に経営品質プロジェクトメンバー10名と経営品質アドバイザーの高橋さんを含めた11名で新日本ビルサービス様に情報交換会のために訪問させて頂きました。

今回の訪問は、埼玉県経営品質協議会が行う「経営の思考法講座」にて関根社長と私が同じグループになったのがきっかけでした。熱く経営の討論をさせて頂いた中で関根社長から「今度交流しましょう。うちに来てください。」と気さくに声をかけて頂き、「是非お願いします!」と二つ返事で快諾させて頂きました。

訪問した際に、まずはウエルカムボードとウエルカムドリンクでおもてなし頂き、会場でも美味しいお茶菓子とコーヒーを頂きました。丁寧な気配りが大変うれしかったです。

情報交換会でも大変良い刺激を頂きました。関根社長からは第2創業者としての生き様や想いを聞かせて頂きました。特に私が印象に残ったのは、経営において大切なのは「物事を極める事」です。社内が必要だった5Sも極めれば他社から必要とされる。商品になる。コマーム内部での取組も磨きをかけて「極めて」いきたいものが多々浮かんできました。

また、佐々木参与や木村部長の地域とのつながりを大切にしたいプロパティマネジメントの事業展開も大変共鳴させて頂きました。「子育てにしあわせな社会を創造する」というコマームの理念と同じ方向性であり、聞いている間、わくわく感が止まらなかったです。

社員食堂で頂いた昼食も本当に美味しかったです。スタッフさんの調理の腕が良いのはもちろんですが、愛情がたくさん入っていたように感じました。他にもCSセンターでの取組や掲示物等、参加したコマーム一同、乾いたスポンジのように色々なものを吸収できたと思います。本当にどうもありがとうございました。このご縁を大切に、これからも色々と交流させて頂いたら大変ありがたいです。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。



# 新日本グループ永年勤続表彰

経営企画本部 岡本 恵美子



みなさん、こんにちは！

毎年、新日本ビルサービス株式会社と株式会社武蔵屋が合同で行っている新日本グループ永年勤続表彰ですが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各社それぞれの開催となりました。新日本ビルサービスは本社社員11名、武蔵屋は5名の本社社員、上尾工場・藤岡工場合わせて41名のまことの社員さんが表彰されました。武蔵屋ではナント勤続50年の方が！くす玉を手作りするなど、アットホームな雰囲気の中、永年勤続表彰の方々をお祝いいたしました。みなさん、おめでとうございます！これからもよろしくお祈りいたします！

## ●●●●● 新日本ビルサービス株式会社 ●●●●●



### 15年✳木村徹さん

新たなフェーズに入ったSNBの一員として今後も微力ながら会社の発展に尽くして行きます。

### 5年✳岡村将志さん

病院清掃チームを作らせていただくなど、チャレンジをさせていただいたと感謝の気持ちでいっぱいです。

### 15年✳横山保昭さん

お客様から喜ばれた事、失敗しご迷惑を掛けた事、ここまでこれたのも上司や仲間、お客様のお陰です。

### 15年✳赤西英延さん

60代になった今、ビジョン30後、次の30年を突き進む次世代の社員に引き継ぐのが使命と考えている。

### 10年✳數中五月さん

4つの現場と部門で中身の濃い期間を送らせて頂きました。これから先も健康に気を付けて頑張ります。

### 20年✳吉田忠重さん

もう20年かという感じです。挑戦を忘れずに業務に当たっていきます。

### 5年✳大岡優子さん

「辞めたい」と何度も思った5年間。乗り越えられたのは、ひとえに皆様の温かさのお陰です。皆様がもっと働きたいと思える会社に変えていきます。今後ともご助力ください。

### 20年✳樋田柁樹さん

これだけ長い間続けてこれたのも皆様のご協力とアットホームな社風があったからと感謝しております。

### 15年✳大野よしみさん

ここまで勤めてこれたのは自分だけの力だけでなく皆さんのフォローがあったから。

### 5年✳知見寺美紀さん

傷つくこともありましたが、沢山の方に支えていただきながら丸5年経過いたしました。ありがとうございます。今後とも宜しくお祈りいたします。



# 株式会社武蔵屋

## ～まことの社員 上尾工場～



◀ 永年勤続50年!! レジエンドの堀井春夫さん!  
 ＊手作りのくす玉でお祝いです!  
 ＊みんなの支えがあってやっつてくれました!



▲上尾工場永年勤続表彰の皆さん  
 「コロナに負けなよう、みんなで頑張ろう! オー!」

## ～まことの社員 藤岡工場～



◀ 私たちが永年勤続表彰をいただきました!



▼藤岡工場も一致団結して頑張るぞ! オー!



## ～本社員～



▲永年勤続25年の営業部 富田均顧問。  
 ＊直幹社長との7年間の思い出は人生の財産です。

▼本社員永年勤続者と2020年入社の方々。生涯青春!!



# ミャンマー技能実習生大活躍

清掃事業本部 佐藤 勇介



当社では現在ベトナム・フィリピン・ミャンマーの3か国から総勢28名の技能実習生を迎えております。その中で、今年2020年にはミャンマー技能実習生によるテレビ出演が2件。また、全国規模での作文コンクールでは佳作入賞を果たしました。

彼女たちの活躍について、ご紹介をいたします。

## ★ミャンマー人気バラエティ番組 “Win’s Shoow Time!” に出演



2020年1月 ミャンマー国内にて放送されました。日本での仕事や生活について取材がなされ、その実際の様子が紹介されました。

ミャンマー出身の人気俳優森崎ウィンさんと技能実習生のベッドメイク対決です！



◀ 森崎ウィンさん  
当社のユニフォームを身につけホテルハウスキーピング業務に挑戦します！

▼ 技能実習生ポーチンさん  
憧れの森崎ウィンさんが突然現れてビックリ！大感激です！！



やっぱりポーチンには  
かないません！！

## ★★国際人材協力機構(JITCO)主催 第28回日本語作文コンクール 佳作受賞

技能実習生ノーエポーさんが、本コンクールにて見事“佳作”を受賞しました！

ホテル客室清掃の技能実習に従事する中で体験した、お客様との心温まる交流の中から、「清掃の仕事がいかにお客様に喜んでいただけるのか」について学んだ過程を清々しい文体で書き表しました。

仕事に対する真摯な取り組みが、彼女を大きく成長させました。

✳ノーエポーさんの作文は

こちらでお読みいただけます  
公益財団法人 国際人材協力機構  
<http://www.jitco.or.jp>



◀見事受賞を果たしたノーエポーさん

1,200文字という量の日本語作文は大変でした。ですが、かつてミャンマーの日本語学校でも書き方を教わっていたので、ルールを思い出したり自分で調べたりしながら作り上げることができました。

入賞というお知らせを聞いた時は、涙が出るほどうれしかったです。

周りの皆様に感謝し、今後も仕事・日本語と頑張っていきたいです！



## ★★★“森崎ウィンが日本で初めて〇〇やってみた”テレビ取材撮影に参加



◀2020年10月 技能実習生が住む寮にてテレビ取材撮影が行われました。

こちら森崎ウィンさんが日本を紹介する番組です。ミャンマー国内にて年末～年始に放送予定です。



ミャンマー3期生の4名▶

(左からカッさん、スさん、エーカリさん、チェリーさん)  
部屋をピカピカに掃除して森崎さんをお迎えました！嬉しかったです！



**カッカウィン**

毎日たのしいです。  
これからもっとがんばります。



**スーミャッノーエー**

めっちゃうれしいです！  
良い思い出になりました。



**チェリーソーモー**

すごい!!夢みたい!!  
ミャンマーのみんなみてる??



**ナンラエーカリ**

緊張する!!  
私達が作ったミャンマー  
サラダおいしいですか?

# ラ・サンテ 社員食堂LA SANTEのご紹介

経営企画本部 知見寺 美紀



社員食堂は2015年にオープンし、今年で6年目を迎えております。「LA SANTE」とはフランス語で“健康”の意味。メインメニュー約60種類の中から日替わり定食で1食350円というお財布にも優しい価格で提供されています。

夜間に作業を行う定期清掃班の社員は日中お休みしておりますので食堂を利用することができませんが、その社員に向けておにぎりや惣菜パンも作ってくださっているので作業に出かける前の栄養補給として大人気です。

2019年度埼玉県経営品質賞の評価レポートでも当社の「強み」として評価いただいた社員食堂。お昼の営業のみではなく、夕方～夜には社員の懇親の場となっております。社員のお誕生会「愛ことばの集い」をはじめ、社員の結婚のお祝い、研修後の懇親会などが開催されます。お客様にご来社いただいた際にも食堂で昼食をとっていただき、「ランチミーティング」として様々な情報交換を行っております。

新型コロナウイルス対策として座席数を減らし、座る場所も交互に配置し安心して食事ができる環境を整えております。元気いっぱいの社員食堂にぜひお越しください！



▲左から 大塚さん、木場さん、田口さん、吉田さん、磯部さん



◀飛沫防止の亚克力板も設置しています！



ありがとう  
ございます！



今日のメニューは  
ツースカツ丼



◀お漬物も手作り！



◀今日のパンはカツドック！



とっても  
おいしい!!

おつか きよえ  
大塚 陽江さん

社員食堂で働かせて  
いただいて、早いもの  
で丸5年になりました。  
最初は4人でスタート  
しました。何もかもみんな初めてのこ  
となので手探り状態でしたが、社員さんの  
「美味しかったです！ごちそうさま！」  
の言葉に励まされました。今は5人で  
いい関係でコミュニケーションを取りなが  
ら楽しく働いています。

＜得意料理＞なすのはさみ揚げ、チキン  
グリル、天ぷら、麻婆茄子



たくち みほ  
田口 美穂さん

職場環境にも  
恵まれお世話に  
なって5年4ヶ  
月が経ちました。  
感謝の気持ちでいっぱいです。料  
理はまだまだですが、5人で知恵  
を出し合いながらみなさんの健康  
に少しでもお役に立てればと思い  
ます。

＜得意料理＞春巻き、オムレツ



こば みつこ  
木場美津子さん

いつも食べて  
いただきありが  
とうございます。  
飽きないように  
なるべく四季を感じられるメ  
ニューをと考えています。これか  
らも努力を重ね、美味しいものを  
作りしたいと思います。

＜得意料理＞メンチカツ、なすの  
肉味噌炒め



いそべ まさえ  
磯部 雅恵さん

食堂の食事が仕事を除いた1日の楽し  
みのウエイトが半分とは言いませんが、  
5分の1くらいであってくれたら嬉しい  
です。みなさん残さずきれいに食べて  
いただけるので作りがいがあります。毎日  
食べていただいている方に飽きられないよう新メニューを  
頑張っていって行くのでこれからもよろしくお願ひします。  
＜得意料理＞鶏井…タレが絶品と言われ嬉しかったです。  
チャブチェ…初めて食べた味で「美味しかった～」と言  
われました。



よしだ  
吉田トシエさん

社員食堂もあつという間に8月で  
丸5年になりました。いつも楽しく  
仕事をさせていただき、これも社長  
をはじめ社員の皆様の応援のおかげ  
と心より感謝しております。私たちの作った料理をい  
つも残さず食べていただき本当に嬉しい限りです。  
マンネリ化しないようにときには新メニューも登場さ  
せたいと思っています。新メニューを作るときには  
“ワクワク・ドキドキ”します。いつも笑顔で家庭的  
であたたかい食堂のお母さんになりたいです。

＜得意料理＞鶏の南蛮漬け、タコライス



お客様ご来社、  
さわやか社員、  
社員の懇親会な  
ども大活躍で  
す。



◀毎月ミーティングでメニューを  
決めていきます



◀社員の結婚祝いパーティー  
足助貴秀さん、阿部拓真さん、神山  
聖玲さん、おめでとうございます!!  
(2019年7月17日開催)



▶ 島忠ホームズ草加舎人店事業所のみなさん!



# サーさん 輝くホスピタリティ

東京営業部所属、タイ出身のサーさんが、巡回先の医療福祉施設2物件に、色画用紙で手作りした季節の飾りをプレゼントし、施設に華を添えています。

お客様と利用者様、患者様への真っ直ぐな想いと、その作品たちを紹介します。

## 今回の取り組みについて、サーさんに訊いてみました！

### ◆飾りを手作りしようと思った理由は何ですか？

私は母国のタイで10年間、幼稚園に勤務しており、仕事でよく掲示物の手作りをしていました。

日本に来て、お客様先の施設内にたくさんの飾り付けがされているのを見て、タイでの経験を活かして私も何か作りたいと思ったのが理由です。

季節の飾りは市販のものがたくさんあり、どこでも手に入りますが、手作りするとは特別だと思っています。私は、実際の施設の外観や職員の皆さんの顔や制服、利用者様を再現することで、職員様・利用者の皆さんに少しでも楽しく、嬉しくなってもらえればと思いました。



▶ 松寿会病院様に向けて作ったハロウィンの飾り。中心には患者様・利用者様。職員の皆様の制服や、建物、一部人物も再現されています。



◀ 木下川吾亦紅様に向けた飾り。その地域の風流が伝わってくる愛が伝わる作品です。

### ◆松寿会病院様や木下川吾亦紅様はどんなお客様ですか？

スタッフの皆さんが多くの決意と努力をもって一生懸命に取り組んでいらっしゃるのを日々見て、その姿に感動するとともに尊敬しています。

そんな皆さんに対して私は、さわやか社員さんをサポートし、一緒に施設をきれいに清潔にすること、そして作品を作ることによって感謝の気持ちを伝えることができればと思います。

### ◆今後の仕事の意気込みを教えてください。

私は新日本ビルサービスで働いて3年になります。25事業所を受け持ってきました。私はこの仕事が好きです。

幸いなことに、お客様はいつも私に親切です。だから私はお客様の経営のために一生懸命働いています。

さわやか社員の皆さんも、本社の同僚の皆さんも、協力して私を助けてくれます。ありがたいです。

お客様が喜んで、さわやか社員さんや私たちスタッフが幸せに働く。それが目標です。

しかし、仕事についてはまだ多くを学ぶ必要があります。皆さん、どうかこれからもご指導の程よろしく願いいたします。



▲ Heart to Heartのロゴとともに。サーさんが多くの人と深く温かな交流を交わしてきたことが伝わります。

ขอบคุณค่ะ (「kob khun ka」タイ語で「ありがとうございます」)



**社会福祉法人 吉祥福寿会  
特別養護老人ホーム  
木下川吾亦紅**

**マネージャー 武田 全弘 様**



昨年の11月頃より、サーさんが当施設に巡回にいらっしゃるようになりました。最初は、物静かな方だな、日本語は上手く伝わるかな、と思っておりましたが、業務上の相談に対しても柔軟に対応して頂け、信頼関係が深まりつつあります。

そんな中、今年の10月半ば、施設内の壁面に、見慣れないハロウィンの掲示物が貼ってあることに気が付きました。それがサーさんの制作した掲示物であることが分かり、ご本人に聞いてみたところ「みんなに喜んでもらいたい気持ちで、やったもので……」とのことでした。清掃業務以外でも、当施設のご入居者様や職員に対する直感的かつ情熱的な想いを感じとても温かな気持ちに包まれ職員一同感謝しております。

その掲示物は、11月に入ると(また知らない間に)紅葉の掲示物にリニューアルされておりまして、またまた驚き、そして我々を楽しませる存在になりつつあります。

我々福祉業界も外国人材の受け入れが増加していて、今や珍しいものではなくなってきました。どの業界に関わらず、サーさんのような存在が、この深刻化する人材不足の中で日本の将来を担っていく仲間になってくれるのかもしれない。そんな外国人スタッフの活躍に日本人スタッフも刺激を受け、向上心あふれる職場環境の構築につながり、相乗効果となりますよう期待しています。



12月はやっぱり  
クリスマス！  
鋭意制作中です！



**介護医療院 松寿会病院**

**管理課 小山 真徳 様**



サーさんの働きぶりはとても素晴らしいと感じています。細かいところにもよく気がつき、さわやか社員さんとの連携で院内はいつも清潔に保たれていて気持ちいいです。

コロナ流行によって面会を禁止してから一年近くが経とうとしていますが、きれいな空間作りの徹底をしていただいている事によって、患者さんとその家族もちろんスタッフも含めて誰も感染せず健康的に過ごせていると思います。

季節に応じた掲示物は、当院も取り組んでいるものですが、サーさんの作品は、院内の飾りつけ担当のスタッフから「すごいキレイ！あれは誰が作ったの？」と聞かれるほどの出来栄です。窓口に来る患者さんのご家族からも好評ですよ。

新日本さんのサービスについてですが、いつも思う事ですが月一の定例会と月一の品質チェックがしっかりしてる会社だなと思います。

ずっと同じ現場をやっているとだんだんとなあなあになるのが人間だと勝手に思ってたんですが、そんなことはないですね。一人一人が責任をもってお仕事に臨まれてる証拠だと思います。

当院からのご要望も結構な無茶ぶりをしてる時もあるかと思いますがそれでもいいご提案ご対応を頂けるのは大変助かっております。

これからも宜しくお願い致します。

— 新日本グループ 5Sインストラクター養成講座 —  
**第5期生 5S実践活動報告会&修了証書授与式**

令和2年11月10日(火) CSセンター

経営企画本部 藪中 五月

令和2年6月16日(火) CSセンターの開講式から約半年、合計10講の講座を締め括る研修活動報告会と修了証書授与式が、CSセンターで行われました。

新たに5Sインストラクターとして考働していく9名(志田水産様1名、高砂製菓様1名含む)は、これからの実践で5Sを究めていきます!!



▲The発表!



武蔵屋上尾工場での現場実習



▲修了証書を胸に!頑張るぞ~!



**山岸弘忠**  
 安全・無駄を無くすなどの取組みは、5Sそのままである。「考働」「巧緻より拙速」「省人化から承認化」など、今後のイメージが鮮明になった。



**久保山瑞己**  
 今回たくさん勉強できたので、自分の職場に反映できるよう頑張りたい。

**鈴木大陽**  
 今後、お客様への巡回業務での考え方・伝え方に直接生かせる経験をさせていただいた。



**折原昌司**  
 自社でトヨタの原価低減の考えを実践するようになったのは、大きな成果であったと感じています。諦めず続けていく先に、成果と楽しさがあると学んだ。



**田辺聖志**  
 物を運ぶという仕事の安全と効率を上げ、無駄な経費の削減に繋がれるように改善していきたい。



**古川幸治**  
 考え方や見直すことの大切さを学んだ。学んだことを振り返り、業務に活かせるような実践を行っていきたい。

**米澤貴広**  
 ガソリンの人間を発掘し、5Sの輪を広げていきいく。



**村瀬佳幸**  
 業務の「整理」を進め、部門の生産性を向上させる。顧客に価値を提供する時間を、最大限創出する。

**加藤璃乃愛**  
 現場の「整理」に取り組んでいく。



# 5S(インストラクター養成講座)で求めるもの

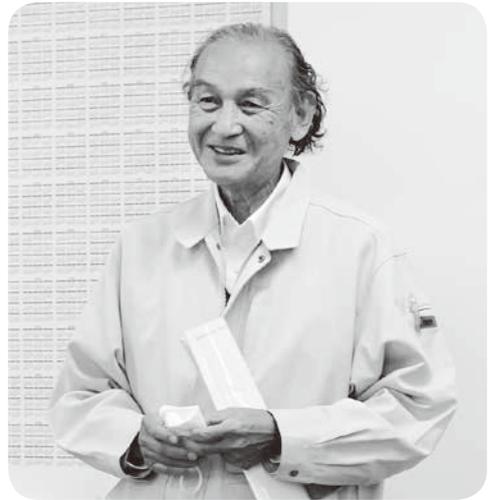
きむら5S実践舎 木村 温彦

新日本グループでは、2018年5月から、半年ごとに、延べ10日間で2回/年の5Sインストラクター養成講座を実施して来ましたが、2020年の後期で6回目を迎えました。私の年齢や体調のこともあり、この6回目がこの形としての最終回となりますので、改めて5S(インストラクター養成講座)で何を求めているのかをまとめてみます。

思い返しますと、3年前の新日本ビルサービスの5Sは、手段である5Sを完成形とみなしていたために社内のあちこちでフラストレーションがたまっていたように見受けられます。5Sはあくまで企業の何かを変えるための手段です。

しかし、整理・清掃・整頓の誰でも理解できて誰でも実践できる3Sを主体にして、清潔・しつけのプラス2Sを、正しく理解して徹底的に進めれば、そのフラストレーションは消えて、5Sで本来求めるものが得られます。受講生に於いてはそのことが随分と理解されたようですが、改めて5Sで求めて来たものを俯瞰してみたいと思います。

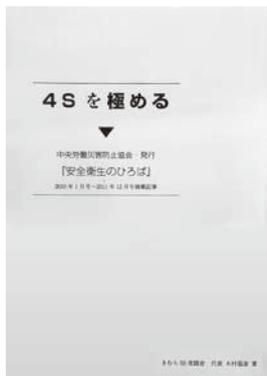
5S(インストラクター養成講座)で求めるものは、新日本グループに働く人全員が、考働する社員に変身すること。その社員が顧客満足第一の社風を作り上げることです。



そのためには

- ①変化を当たり前として変化対応型の企業を作ること。
- ②なんでも話しあえる風通しの良い職場づくりに心掛けること。
- ③現場の(小さな)当たり前を大事にすること...真因(真の原因)を追求すること。
- ④整理・清掃・整頓を徹底し、小さな気づきを大事にすること。

依って、社会の永続と、社員が安全安心に生涯現役で働ける現場づくりを目指す。そして、この社会のため会社のための姿勢は、回り巡って自分に返って来るのです。

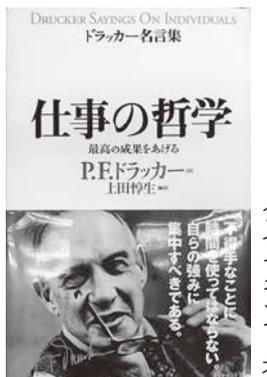


4Sを極める  
木村温彦・著  
足利5S学校



トヨタの現場管理  
門田安弘・著  
日本能率協会マネジメントセンター

5Sインストラクター養成講座の教材をご紹介します



仕事の哲学  
P. F. ドラッカー・著  
ダイヤモンド社



マネジメント  
P. F. ドラッカー・著  
NHK出版



スピード整理術  
中谷彰宏・著  
PHP



# 武蔵屋藤岡工場 清流化プロジェクト

## ～現場改善活動 経過報告～

株式会社武蔵屋 藤岡工場 統括工場長 中山 貴生



今年、コロナウイルス感染拡大を受けリネン工場の操業度低下もあり4月～10月迄の期間、リネン工場の清流化Projectを休止していましたが、10月に再キックオフを行い現在活動中です。

また、ユニフォーム工場でも4月より清流化Projectをキックオフし現在は、12月初旬に計画しています工場内のレイアウト変更及び生産設備の一部移設工事を予定しています。

其々の工場で行われている改善活動「清流化Project」では、個々の課題(テーマ)とそれに対するAcitonも異なりますが、最終的な目標は「製造原価及び工場原価の低減」であり、その先のゴールは「損益改善による増益と働く仲間たちの幸福」に繋がる活動へとしっかりと結び付けて行かなければなりません。

前回、社内報(第86号)でも少しお話ししましたが、現在藤岡工場全体で展開しています活動は**Second Step**(「生産性向上」「原価改善」「品質改善」「人材育成」)となります。

「**生産性向上**」では、作業者の動線を把握し段取りロス、移動ロス、不良ロス等の現状把握を行い改善方法の切口(手段)を検討し改善活動を行っています。

定位置の見直しと定位置作業(管理)の実施、作業台の改良、生産性目標値の設定及び現場での目標値掲示(作業への理解と目標意識を持った作業の実施)と日々の出来高管理へと取り組みは始まったばかりですが、定着化に向けて根気強い忍耐が必要となります。

作業工程名	仕上げ(タオル・大判)工程	
アイテム名	生産性目標値	
タオルフォルダー	850点/時間	4.2秒/点
大判 (ジャンボ)	500点/時間	7.2秒/点
大判 (タオルケット)	900点/時間	4.0秒/点
ベーシング	900点/時間	4.0秒/点
サウナマット	900点/時間	4.0秒/点

◀生産性目標値の設定と意識付け。



▲汚品選別作業改善事例。

▼定位置管理。



▶移動が少なくなり、投入量が増えました。



「**原価改善**」では、後工程(仕上げ工程)含めた工場全体の操業時間短縮を目指し、価値を生まないムダな作業(コスト)見直しを中心に現場改善活動を展開しております。

「品質改善」では、特に4M(Man・Machine・Material・Method)変動管理の展開に向けた仕組みづくりと現場での落とし込み及び管理手法を積極的に展開しております。

また、品質急所(Q-Point)と品質判断基準等の作成と現場での作業落とし込みについても展開し、品質改善並びに品質管理体制の見直しを強化しています。

「人材育成」では、職制(主任職)を中心とした座学研修を毎月2回湯沢先生にお願いし管理監督者講習を行っております。

現場監督者として必要な要件と知識取得及び実践力を備える研修を積み重ねています。

研修参加者の技量も研修成果なのか、違った形で現場の変化が感じ取れます。

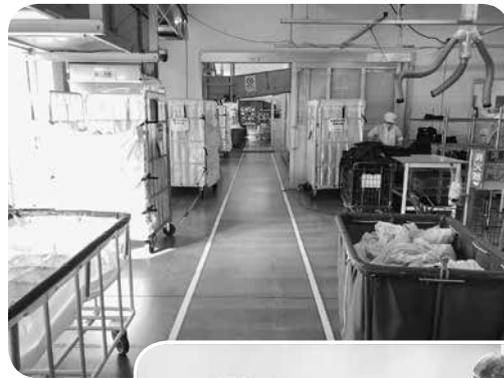
冒頭でもご報告しましたが、ユニフォーム工場は12月6日にレイアウト変更を実施致します。

このレイアウト変更と作業工程の見直しにより、工場全体の生産性改善を更に向上させると共に最終目標として「製造原価及び工場原価の低減」へ繋げる活動の第一段階となります。

これから年末年始へと突入致しますが、株式会社武蔵屋藤岡工場は次の創業80周年へ向けた工場改革を着実に積上げ次の世代へバトンを渡せる様に精力的に改善活動を展開して行きます。



◀2S(整理・整頓)活動進捗管理表。一目で分かります。



◀通路の確保でモノの流れが清流化されます。



▶作業標準書、品質判断基準書の見える化。



▶イレクターで作成した作業台の改善で効率アップ!!



▲キッチンと整備された手洗い消毒スペース。



▲分かり易い仕分けボックスもイレクターで手づくり。



▲5Sの基本、形跡管理ですぐに取り出し、すぐに戻せます。

# 新型コロナウイルス対策をおさらいしましょう

コロナ対策本部 部長 岡村 将志



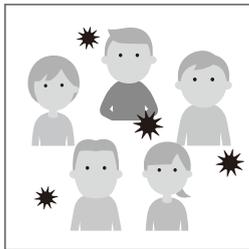
年末も近くなり秋から冬の気配を感じる季節になりました。本格的なコロナウイルスの流行期に入り感染の第3波がささやかれる状況ではありますが、経済活動と感染対策の両立がこれからは重要になります。自分自身と家族・同僚・お客様を守りながらウイズコロナを乗り越えるため、私たち自身の日々の感染予防の取り組みが大切です。

ここではコロナ対策のおさらいと、お客様と一緒に取組める感染対策を特集します♪

### ○基本的なコロナ対策

コロナ対策の基本は①「3密(密集・密接・密室)回避」②「マスク」③「手洗い」④「環境清拭」の4つです。もうお馴染みですね。

換気の悪い  
密閉空間



間近で会話  
密接場面



③手洗い

多数が集まる  
密集場所



①3密回避



②マスク



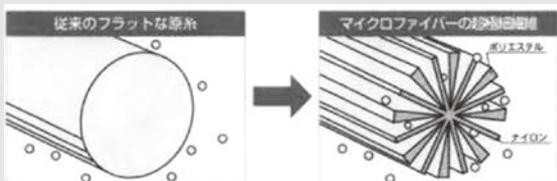
④環境清拭

特に人の動きが本格的に増えるこれからは、建物を利用する全ての方が安心して利用していただくためにも「④環境清拭」がとても重要になります。

### ○環境清拭のポイント

正しい環境清拭のポイントは「マイクロファイバークロス」「一方方向拭き」「コンタクトポイント」の3つ。

1. 清拭にはマイクロファイバークロス  
消毒効果を十分発揮するためには汚れ(有機物)をしっかりと拭き取ることが重要！清拭には汚れをかき取る性能の高いマイクロファイバー製タオルがお勧めです♪



2. 拭き方は“一方方向拭き”

汚れをかき集めるイメージで「一方方向」でふき取ることがプロのコツ！



### 3. コンタクトポイントを押さえた環境清拭

人の手が頻繁に触れる箇所をコンタクトポイント(CP)と言い、ここが汚染されることで新型コロナウイルスは人から人に広がります。CPを意識して環境清拭をするのがとても重要です！下記は代表的なCPですので拭き漏らさないように注意しましょう！

#### 机

机は表面だけでなく手の長さ分ぐらいの裏面も人の良く触れるCPです！



#### 椅子

椅子は手すりと背もたれ部分。椅子を引くときに触りますよね？



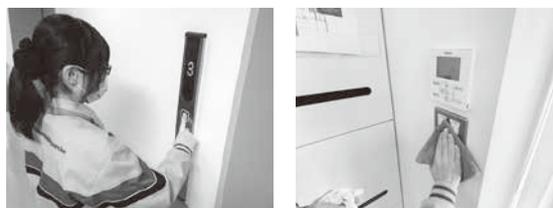
#### ドア

ドアノブとその周辺もCPです。扉を手で押さえる事ありますよね？



#### スイッチ類

照明・空調・エレベーター等良く触れるポイントです。



その他、押しボタン式の自動ドアやエスカレーターのベルト部分、呼び出し用内線機など、建物構造や人の動きによってCPも変わってきます。人の手がどこを触れるのか、建物の利用者の気持ちになって観察するとCPが見えてきます。CP探しを試してみてください♪

## ○お客様と一緒に取組んでいます

当社では、今回ご紹介した環境清拭のポイントから个人防护具(手袋・マスク)着脱と手洗いの正しい方法といった“コロナ対策の基礎知識”の勉強会を企画・実施させていただいています。これは、正しい知識を身に着けることで、お客様と共に日々のコロナ対策を実践することは勿論ですが、仮に陽性者が発生した際も慌てず対処できるようにすることを目的としています。

新型コロナウイルスの感染が広がる中において、有事の際にお客様自身で対処しなければならない状況になった際も、素早く・安全に対処することができる組織づくりのお手伝いをさせていただくことでウイズコロナ期をお客様と共に乗り越えていきたいと思っております。



▲立教大学様でのコロナ対策研修の様子



▲手洗いチェックを受けているのは  
(株)立教ファシリティマネジメントの板垣様





# 憩いのコーナー さわやか広場



## JR東日本スポーツ様 ご来社

2020年9月30日(水)



▲JR東日本スポーツの年永取締役様と萱野様を囲んで。からだとココロの健康づくりに挑戦します!!

## 野村不動産グループ様 ご来社

2020年10月7日(水)



▲野村不動産パートナーズの高野本部長様と野村不動産アメニティサービスの遠藤社長様を囲んで生涯青春!!

## 新日本ビルサービス(株) 2020年 29期生内定式

2020年10月1日(木)



▲今年も、やる気に満ち溢れた新卒内定式を行うことができ、29期生として入社していただきます。

## コマーム様 ご来社

2020年11月4日(水)



▲埼玉県経営品質協議会のすばらしい同志コマーム様と切磋琢磨し、共に進化向上します!!

## さいたま市ロードサポート

2020年11月18日(水)



▲JR東大宮駅西口駅前通りの花壇の植替えをさいたま市見沼区職員の皆さんと行いました。とってもキレイです!!

## 警備業協会写真コンクール最優秀賞

2020年7月9日(木)



▲受賞作品  
「朝もやの中で」

◀ユニクス  
浦和美園警備  
小林勉さん

発行日 2020年12月10日  
発行所 新日本ビルサービス株式会社  
〒337-0051 埼玉県さいたま市見沼区東大宮4-12-7  
電話 048-667-3900 FAX 048-667-3663  
ホームページアドレス <http://www.snb.co.jp/>  
発行人 関根一成  
編集者 SNB社内報委員会  
印刷所 株式会社秀飯舎 〒331-0058 埼玉県さいたま市西区飯田70番地

## 編集後記

今年も残りわずかとなりましたね。目に見えない脅威に翻弄され続けた一年となりましたが、皆さんも生活スタイルや働き方に対して考えさせられた一年となったのではないのでしょうか。多くの戸惑いもあったかと思いますが、それらを乗り越えて元気で新しい年を迎えたいですね。来年もよろしくお願いいたします。(E.O)